

MATRIX

PERFORMANCE CLIMBMILL
ENDURANCE CLIMBMILL



重要な注意事項

本説明書は大切に保管してください。

クライムミルを使用する際は、基本的な事前の注意に必ず従い、以下の事項も守ってください：
本機のご使用前にすべての説明をお読みください。本機を所有している方が責任を持って、
使用者全員が警告および注意事項をすべて理解するようにしてください。

本機は屋内でのみ使用できます。本機は、フィットネス施設などの業務用施設での使用を
目的として設計されたSクラスの製品です。

警告！

やけど、火事、電気ショック、怪我のリスクを低減するため：

- 14歳未満の子どもはマシンを使用できません。
- 14歳以上の未成年者、身体に障害のある方は、大人の監督なしに本マシンを使用しないでください。
- 子どもや身体に障害のある方が本機を使用したり、本機の稼働中に近くにいる場合、厳重な監督が必要です。
- マシンの周囲10フィート（3メートル）以内の範囲にペットまたは14歳未満の子どもを近づけないでください。
- 本製品は取扱説明書に記されている用途に使用してください。
- 不適切な、または過度のエクササイズは怪我の原因となる場合があります。胸の痛み、吐き気、めまい、息切れなど、何らかの身体の異常を感じた場合は運動を直ちに中止して、続行する前に医師にご相談ください。
- 心拍数モニタリングシステムは正確でないこともあります。適度な範囲を超えた運動は、重度の怪我や死亡に至る恐れがあります。めまいを感じた場合、直ちに運動を中止してください。
- 可動部に手や衣服が触れないようにしてください。
- マシンのいずれかの部分に引っかかる恐れのある服は着用しないでください。
- 本機の使用中は常に運動靴を着用してください。

注意！

本機のご使用前に医師にご相談ください。ご使用前に取扱説明書をお読みください。

本マシンは必ず屋内の気温と湿度が制御されている部屋でご使用ください。本機が低温または高湿度の気候にさらされた場合は、初回使用前に本機を室温に慣らしてから使用されることを強く推奨します。

危険！

感電のリスクを減らすために：

使用直後、清掃やメンテナンスの実行、部品の取り付けや取り外し前には必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

- マシン上で飛び上がらないでください。
- 本機の定員は1名です。
- 取扱説明書の仕様に指定されている体重以上の方は本マシンを使用しないでください。これに従わない場合、保証が無効になります。
- 感電防止のために、どの開口部にも絶対に物体を落としたり、挿入したりしないでください。
- コードや電源プラグが損傷している場合、本マシンが正常に作動しない場合、落としてしまったり、損傷を受けていたり、水浸しになった場合には絶対に本マシンを稼働させないでください。
- 電源コードを加熱した表面から離してください。
- エアゾール（スプレー）製品の使用中、または酸素吸入器が使用中の場所では稼働させないでください。
- 通気口が塞がれている状態では絶対に本機を稼働させないでください。通気口を糸くずや髪の毛等の無い清潔な状態に保ってください。
- カスタマーサービスから指示されるまではサイドカバーを取り外さないでください。メンテナンスは公認のサービスエンジニアのみが行ってください。





電源要件

電気系統要件

安全のため、また確実にパフォーマンスを発揮できるよう、本回路の接地は非ループ状（絶縁）になっている必要があります。NEC（米国電気工事基準）の210-21項および210-23項を参照してください。これらの電気系統要件に従わない場合、Matrixの限定保証が無効になるおそれがあります。

接地の指示事項

危険！

本ユニットは接地する必要があります。故障や機能停止が発生した場合、接地により、電流には抵抗が最小となる経路が与えられるので、感電のリスクが減ります。本ユニットには機器接地導線と接地プラグのついたコードが装備されています。プラグは正しく取り付けられた適切なコンセントに差し込み、現地の規定や条例に従って接地する必要があります。本機の接地導線を適切に接続しない場合、感電のリスクが生じる可能性があります。本製品が適切に接地されているか確信が持てない場合は、資格をもった電気技師またはサービスエンジニアに点検を依頼してください。本製品に付属の電源プラグは改造しないでください。電源プラグがコンセントに合わない場合は、資格をもった電気技師に適切なコンセントを取り付けてもらってください。

110 V製品

110 V製品では、電源には100-125 V、60 Hzを使用し、非ループ状（絶縁）中性点接地を持つ15 A以上の「専用回路」が必要です。本機は15 Aの専用回路で最大4ユニットまで数珠接続可能です。Matrix 数珠接続コードアダプターは別売です。

220 Vユニット

220 Vの機器では、電源には216-250 V、50 Hzを使用し、非ループ状（絶縁）中性点接地を持つ15 A以上の回路が必要です。クライムミルは15 Aの回路で最大4台まで数珠接続可能です。Matrix 数珠接続コードアダプターは別売です。

デジタルTV

一体型デジタルTVチューナー付のアドオンTVやコンソール類には、追加の電源アダプターは必要ありません。両端が「Fタイプ」のコンプレッション フィッティングであるRG6同軸ケーブルは、ビデオソースと各アドオンのデジタルテレビユニット間で接続する必要があります。

FCC 規則（米国のみ）

本機は FCC 規則パート 15 に従って試験済みであり、クラス B、デジタルデバイスの制限事項に適合すると判定されています。これら制限事項は住宅地域で設置された場合の有害な電磁波に対する適正な保護を提供するように規定されています。本機は高周波エネルギーを生成、使用し、高周波エネルギーを放射することがあります。指示通りに設置、使用されなかった場合、無線通信に対する有害な電磁障害を起こすことがあります。しかしながら、特定の設置状況において電磁障害が起こさないとの保証はありません。本機がラジオまたはテレビの受信に有害な電磁障害を起こした場合、次の措置を取ることで電磁障害を是正することを推奨いたします。電磁障害の有無は本機の電源を切ってから入れることで特定することができます。

- 受信アンテナの向きを変えるまたは場所を変える
- 本機と受信機間の間隔を広くする
- 受信機が接続されているのとは別のコンセントに本機を接続する
- 販売店または熟練のラジオ / テレビ技師にサポートを依頼する

FCC RF 放射線照射に関するステートメント：

1. 本送信機は別のアンテナまたは別の送信機と一緒に配置したり、稼働させてはなりません。
2. 本機は制御された環境に対して規定された FCC RF 放射線照射限界に適合します。本機は放射源と人体の間に 20 センチメートル以上の距離を空けて設置および稼働する必要があります。

組立

開梱

本機の開梱は本機を使用する場所で行ってください。箱を平坦で水平な床面に配置してください。床面上に保護カバーを配置することが推奨されます。箱が横転している状態で開梱しないでください。

重要な注意

- すべてのビデオおよび電源差込口は本製品の納入日 / 組立日に正常に機能している必要があります。再訪問に関連して行われた追加の設置作業で生じた料金はすべてクライアント持ちとなります。
- 組み立ての各ステップにおいて、ナットとボルトのすべてが所定の位置に配置されており、部分的にねじ込まれていることを確認してください。
- 組立時や使用時の補助として、一部の部品は事前に潤滑剤が塗布されています。潤滑剤を拭き取らないでください。潤滑が不足すると思われる場合、リチウムグリスを軽く塗布することを推奨いたします。

警告！

組み立ての工程にはいくつか特に注意する必要がある箇所があります。組み立ての説明に正確に従って全ての部品がしっかりと締め付けられていることを確認することは、非常に重要です。組み立ての説明に正しく従わない場合、部品の締め付けが不十分であったり緩みが生じたりすることがあり、耳障りなる音が発生する原因となることがあります。本機の損傷を防ぐために、組立の説明をご確認のうえ、必要な修正方法に従っていただく必要があります。

お問い合わせについて？

ご質問がある場合、または部品が不足している場合、カスタマーサービス までお問い合わせください。

必要な工具：

- ☐ 6 mm 六角棒レンチ
- ☐ 5 mm 六角棒レンチ

同梱部品：

- ☐ 1 メインフレーム
- ☐ コンソールマスト x 1
- ☐ コンソールマストカバー x 1
- ☐ 上部ハンドルバー x 2
- ☐ 下部ハンドルバー x 2
- ☐ ボトルホルダー x 2
- ☐ スウェットコレクタートレイ x 1 (PERFORMANCE)
- ☐ コントロールゾーン x 1 (PERFORMANCE)
- ☐ エンドキャップ x 2 (ENDURANCE)
- ☐ 電源コード x 1
- ☐ ハードウェアキット x 1

コンソールは別売

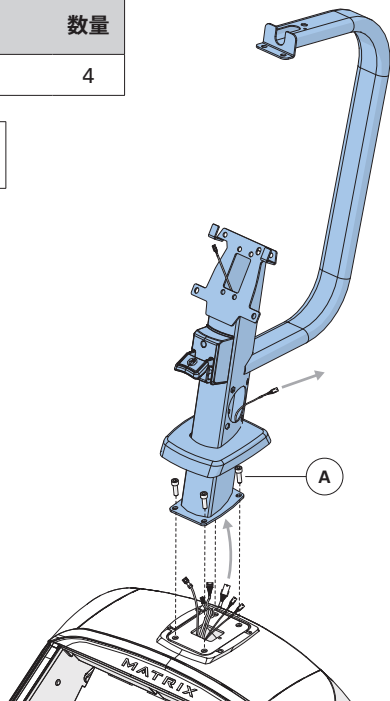




1 ハードウェア 数量

A	ボルト	4
---	-----	---

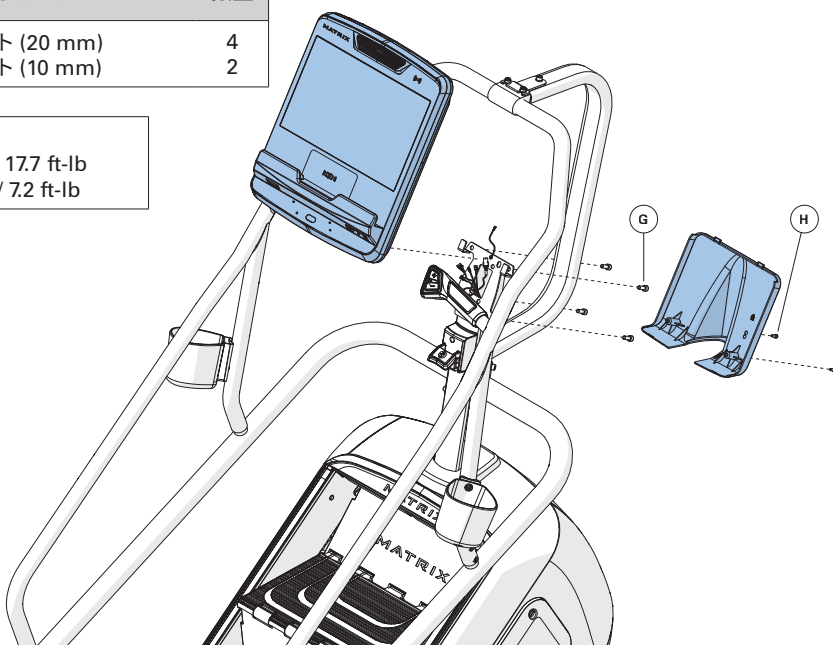
トルクの値
24 Nm / 17.7 ft-lb



3 ハードウェア 数量

G	ボルト (20 mm)	4
H	ボルト (10 mm)	2

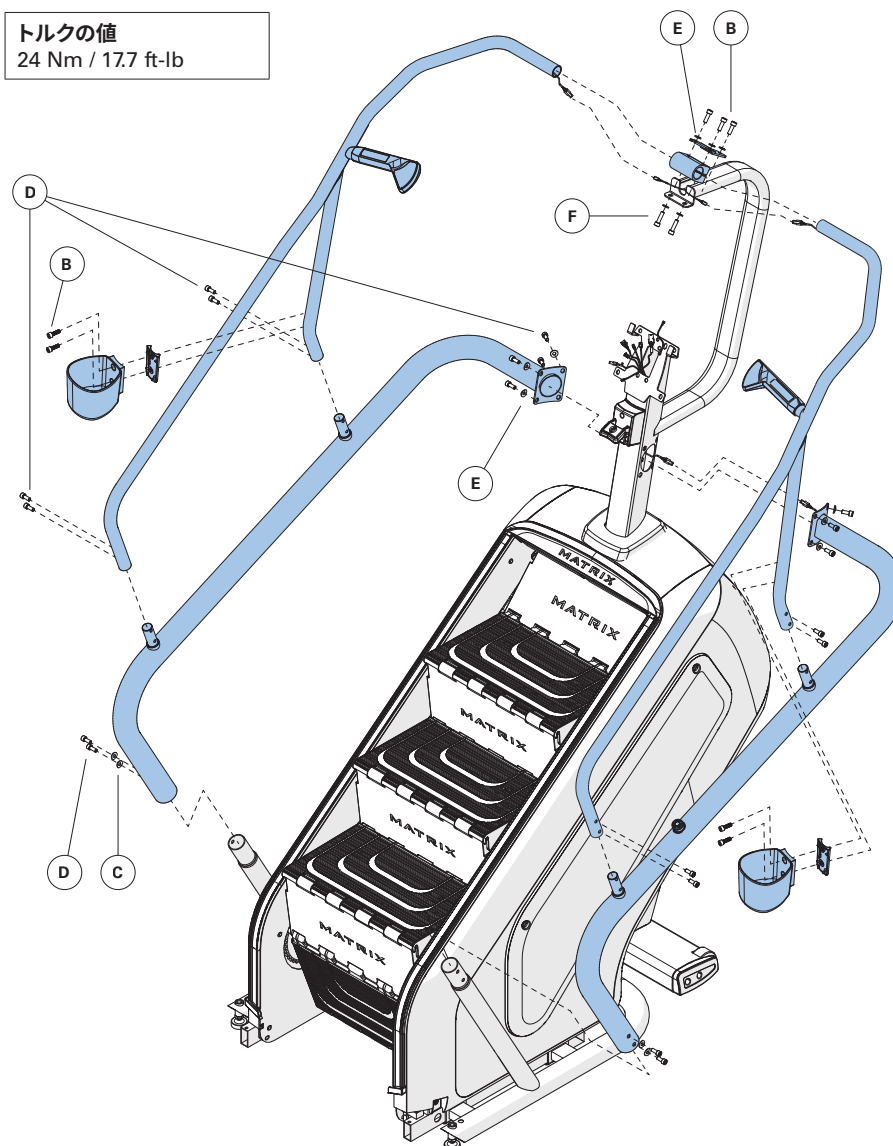
トルクの値
G-24 Nm / 17.7 ft-lb
H-9.8 Nm / 7.2 ft-lb



2 ハードウェア 数量

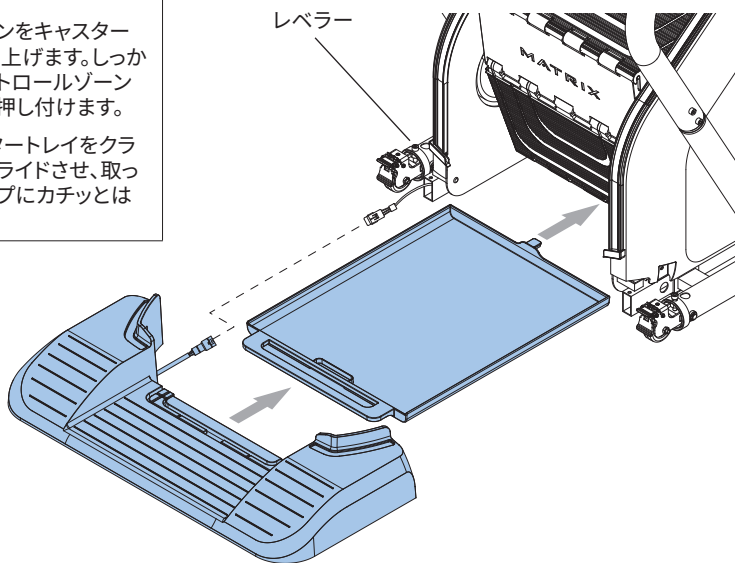
B	ボルト (16 mm)	7
C	ウェーブワッシャ	4
D	ボルト (20 mm)	20
E	フラットワッシャー	13
F	ボルト (35 mm)	2

トルクの値
24 Nm / 17.7 ft-lb

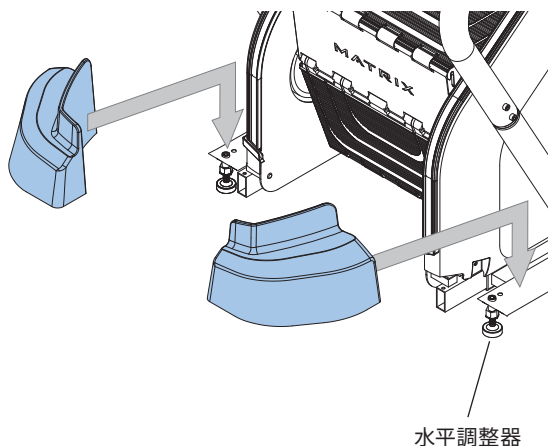


4 パフォーマンスのみ

1. ワイヤをフレームからベースステップへ接続します。
2. コントロールゾーンをキャスターホイール上に持ち上げます。しっかり収まるまでコントロールゾーンの両側をしっかり押し付けます。
3. スウェットコレクタートレイをクライムミルの下にスライドさせ、取っ手をベースステップにカチッと合めます。



4 ENDURANCEのみ



エンドキャップを装着するには、(1) を (2) の上にスライドさせ、それから (3) を (4) の中にスライドさせます。

組み立て完了

ご使用前に

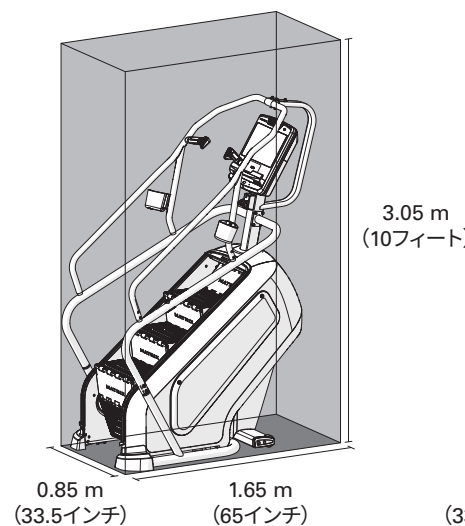
マシンの設置場所

本ユニットは直射日光の当たらない、水平で安定した表面に置いてください。強い紫外線はプラスチック部の退色を招くことがあります。ユニットは涼しく湿度の低い場所に設置してください。ユニットの後ろ側を少なくとも24インチ (610 mm) 空けてください。この範囲には障害物を置かないようにして、本機からの昇降口を十分に確保してください。通気口や外気の取入口をふさぐような場所には絶対にユニットを置かないでください。ユニットはガレージ、屋根付きの中庭、水の近くや屋外に設置しないでください。

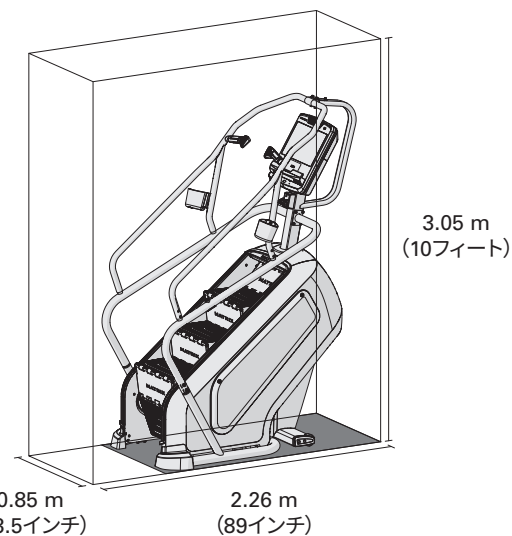
高さの要件

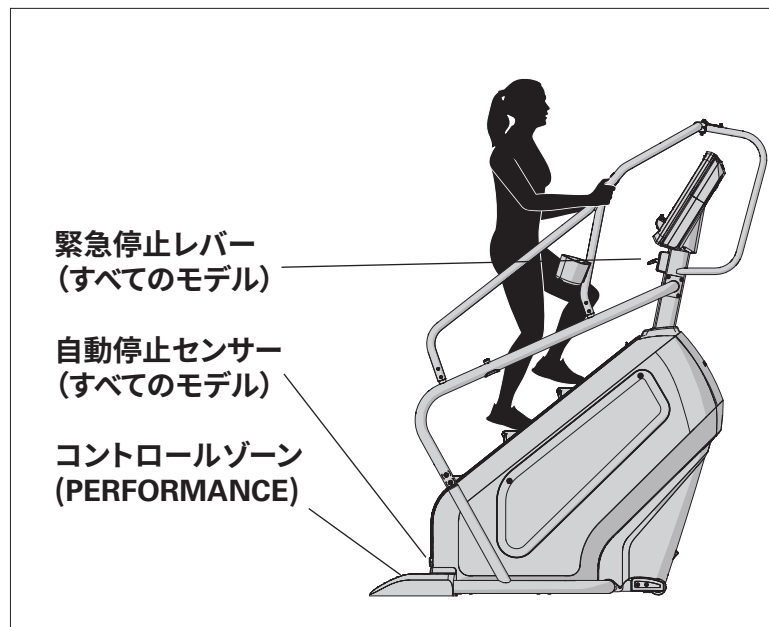
クライムミルでは、使用者の身長に30-38インチ (76-96.5 cm) を加えます。例えば使用者の身長が6フィート (183 cm) の場合は床から 8フィート6インチ-9フィート2インチ (259.5-279.5 cm) の高さになります。

トレーニングエリア



フリーエリア





正しい使用法

クライムミルの取り付け

1. クライムミルのすぐ後ろに立ちます。上部または下部のハンドルバーのいずれかをつかみ、クライムミルに乗り、コンソール、緊急停止レバー、リモートハンドルバーコントロールに届きやすい位置に来るようにします。
2. クライムミルには緊急停止ボタンが2つあります。緊急停止レバーはディスプレイの下のコンソールマスト上であり、緊急停止ボタンは右側のハンドルバー下部にあります。
3. コントロールゾーンは物体を検出するとすぐにステップ表面を完全停止させます。自動停止センサーは下段のステップに物体を検出するとすぐにステップ表面を完全停止させます。
4. 適切なワークアウト位置を決めるために、コンソールに届きやすいステップ上に立ちます。コンソールとリモートハンドルバーコントロールから一定の距離を保ちます。常に膝を少し曲げるようにしてください。

本機のレベリング

本機を設置するための水平で安定した表面の位置を特定してください。本機には下段ステップの下にレベラーがあります。レベラーに手が届くようにするには、エンドキャップ (ENDURANCE) またはコントロールゾーン (PERFORMANCE) を取り外します。注意: コントロールゾーンの下には電気プラグがあります。カバーを完全に取り外せるようにするには、その前にこのプラグを抜く必要があります。六角棒スパナを使用してユニットを水平にしてください。安定したら、取り外した部品を元の位置に戻してください。

水準器の使用をお勧めします。

注意: 本機にはレベラーが2つだけついています。

警告!

本機は大変重いマシンです。本機を移動する際は、十分に注意して、必要に応じて人数を追加してください。これらの指示に従わない場合、怪我が発生する恐れがあります。

クライムミル SPM (毎分のステップ数)

レベル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
SPM	24	30	36	42	48	54	60	66	72	78	84	90	96	102	108	114	120	126	132	138	143	148	153	158	162

心拍数機能を使用する

本製品の心拍数機能は医療機器用ではありません。心拍数グリップはあなたの現在の心拍数を相対的に推定できますが、正確な数値が必要になる場合は表示される値を信頼しないでください。心臓リハビリテーションプログラム中の人たちも含めて、胸部または手首のストラップ式の心拍数モニタリングシステムの使用が役に立つ人たちもいます。心拍数の読み取りの精度には、使用者の動きも含めて様々な要素が影響を及ぼします。心拍数の表示は、一般的な心拍数の傾向を特定するエクササイズの補助用としてのみ意図されています。医師にご相談ください。

警告!

心拍数モニタリングシステムは正確でないこともあります。適度な範囲を超えた運動は、重度の怪我や死亡に至る恐れがあります。めまいを感じた場合、直ちにエクササイズを中止してください。

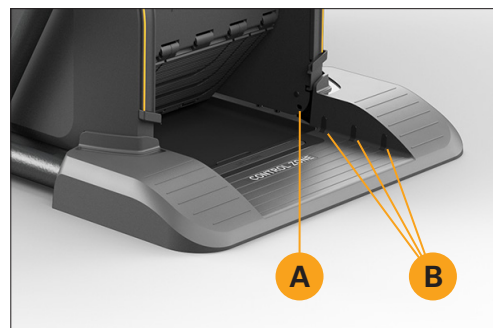
メンテナンス

1. パーツの取り外しまたは交換は、有資格のサービスエンジニアが行う必要があります。
2. 本機が損傷している、または本機に摩耗している部品や壊れた部品がある場合、本機を使用しないでください。最寄りの MATRIX 販売店から供給された交換パーツのみを使用してください。
3. ラベルとネームプレートの維持: いかなる理由があってもラベルは外さないでください。ラベルには重要な情報が記載されています。ラベルまたはネームプレートが読み取り不可能であったり欠けている場合はご購入の MATRIX 販売店に交換をご依頼ください。
4. 本機のメンテナンス: 本機を問題なく使用し、損害賠償責任の可能性を最小限にとどめるには、予防的メンテナンスが重要になります。機器の安全性レベルは、損傷や摩耗の検査を定期的な間隔で行った場合のみ維持できます。
5. 調整、メンテナンス、または修理の実施者は必ず有資格者であることを常に確認してください。MATRIX 販売店は、ご要望に応じて、当社施設でのサービスとメンテナンスの研修を提供しています。

警告

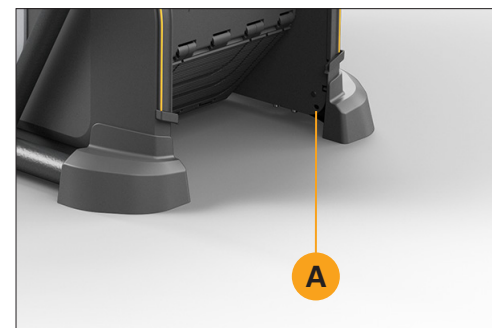
本機をメンテナンスまたは移動する前にはすべての電源を切ってください。クライミルから電源を取り外すには、電源コードを壁のコンセントから抜く必要があります。クリーニングには表面を石鹸水でわずかに湿らせた布で拭いてください。溶剤は使用しないでください。

PERFORMANCE クライミル



- A) 自動停止センサー(2)の清掃-毎月
B) コントロールゾーンIRセンサー(6)の清掃-毎月

ENDURANCE クライミル





メンテナンスのスケジュール

作業	頻度
ユニットの電源プラグを抜きます。フレームと覆い全体を水と中性洗剤、またはその他 MATRIX 認定液を使用して洗浄します (洗浄剤には非アルコール系および非アンモニア系のものご使用ください)。	毎日
ENDURANCE: クライミルの電源プラグを抜き、アクセスパネルを取り外します。古いグリスのついたチェーンをきれいにし、各チェーンリンクにリチウムベースのグリスを塗布し直します。	毎月
ステップの動きと安定性を点検して、クライミルが揺れたり、ガタついたりしていないことを確認します。	3か月に1度
すべての結合部分のボルトがしっかり締まっているか点検します。	3か月に1度
ボルトを締め付けたら、すべての接続部分にわずかな遊びがあること、または遊びがないことを確認します。遊びの原因が締め付けているボルトにはない場合は、ワッシャーキットの取り付けが必要になることがあります。	3か月に1度
クライミルの電源プラグを抜き、アクセスパネルを取り外します。古いグリスのついたチェーン歯車の歯を清潔にし、歯にリチウムベースのグリスを塗布し直します。	3か月に1度
クライミルの電源プラグを抜き、自動停止センサー (下段のステップの下に位置している) とコントロールゾーンの赤外線センサーウィンドウを綿棒、水、中性洗剤またはMATRIX認定液を使って清潔にします (洗浄剤には非アルコール系および非アンモニア系のものご使用ください)。	3か月に1度

製品仕様

コンソール	ENDURANCE				PERFORMANCE			
	TOUCH XL	TOUCH	PREMIUM LED	LED / GROUP TRAINING LED	TOUCH XL	TOUCH	PREMIUM LED	LED / GROUP TRAINING LED
最大使用者重量	182 kg / 400 lbs				182 kg / 400 lbs			
製品重量	180.3 kg / 397.5 lbs	177.4 kg / 391.1 lbs	175.6 kg / 387.2 lbs	174.9 kg / 385.5 lbs	191.7 kg / 422.6 lbs	188.8 kg / 416.2 lbs	187 kg / 412.3 lbs	186.3 kg / 410.7 lbs
梱包重量	211.2 kg / 465.7 lbs	206.6 kg / 455.6 lbs	204.8 kg / 451.6 lbs	204.1 kg / 450 lbs	214.4 kg / 472.7 lbs	209.8 kg / 462.5 lbs	208 kg / 458.6 lbs	207.3 kg / 457 lbs
全体寸法 (長さ×幅×高さ) *	161 x 85 x 218 cm / 63" x 34" x 86"				182 x 85 x 218 cm / 72" x 34" x 86"			

* MATRIX マシンにスムーズにアクセスできるようにし、マシンの周囲に最低でも0.6メートル (24")のスペースを確保してください。

注: 0.91 m (36")は車いす使用者のための ADA 推奨間隔幅です。

MATRIX



PERFORMANCE CLIMBMILL
ENDURANCE CLIMBMILL

© 2020 Johnson Health Tech
Rev 1.0 C